

2017 年 6 月 30 日

レナセラピューティクス株式会社への追加投資について

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」）は、ヘテロ核酸技術の事業化を行うレナセラピューティクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐々木潤、以下「レナセラピューティクス」）に対し、同社の事業展開を推進するための資金として、3 億円を上限とする追加投資を行うことを決定し、今後段階的な出資を予定しています。また、既存株主である株式会社ケイエスピーも追加投資を行うほか、今回あらたに株式会社日本触媒も同社への出資を行います。

レナセラピューティクスは、東京医科歯科大学の横田隆徳教授らが開発した、核酸医薬技術であるヘテロ核酸技術を実用化する大学発ベンチャー企業で、2015 年 1 月に発足しました。ヘテロ核酸技術は DNA と RNA（リボ核酸）の 2 本鎖にドラッグデリバリー機能を有する分子を結合させることにより、様々な組織への薬物送達を可能にします。レナセラピューティクスは、設立以降、ヘテロ核酸技術を創薬基盤技術として製薬会社と共同研究契約を締結するなど、実用化に向けた開発を加速しています。

今回の追加出資は、創薬基盤技術の継続した研究と、製薬会社との共同研究による事業開発のために供されます。

2015 年 8 月に発表しているとおり、INCJ はレナセラピューティクスへ出資するとともに、社外取締役の派遣や経営サポートなどを通して、支援を行ってきました。レナセラピューティクスが、ヘテロ核酸技術を創薬基盤技術として実用化レベルまで開発し、製薬企業への技術ライセンスや医薬品候補のライセンス提供を通してアンメットメディカルニーズの充足に貢献するとともに、アカデミア発ベンチャー企業のモデルケースとなるよう、引き続きサポートしていきます。

参考）INCJ は、2015 年 8 月に「産業革新機構の出資による東京医科歯科大発ベンチャー、レナセラピューティクス株式会社の設立について」を公表しています。

URL : <http://www.incj.co.jp/PDF/1438828835.01.pdf>

レナセラピューティクス株式会社について

設立 2015 年 1 月
事業内容 ヘテロ核酸技術の中核とした創薬基盤技術の提供
所在地 東京都千代田区
代表取締役社長 佐々木 潤
URL http://www.renatherapeutics.com/index_j.html

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr. 広報 入江、坂井
東京都千代田区丸の内 1－4－1 丸の内永楽ビルディング 2 1 階
電 話：03-5218-7202 URL：<http://www.incj.co.jp/>